

令和元年度 高岡市水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

上下水道局では、高岡市上下水道ビジョン「市民とともに 未来へつなぐ 信頼の上下水道」を基本理念に掲げ、「安全」、「強靱」、「持続」の基本方針に基づく各施策事業に鋭意取り組んでいます。

令和元年度の水道事業については、給水人口の減少等により給水収益は減収となりましたが、人件費や支払利息等の管理経費節減に努めるなど効率的な事業運営を図るなかで、経営基盤の強化に取り組みました。

また、水道施設整備事業においては、基幹管路である庄川幹線更新事業をはじめ、老朽配水管や鉛給水管を耐震性の優れた管路に順次更新するとともに、基幹施設整備事業としては、国吉配水池内槽改修工事を行うなど、安全で安心な水道水の安定供給と地震等の災害に強い水道施設の構築に努めました。

<給水状況>

本年度の水需要は、前年度と比較して総配水量が 194,693 m^3 、有収水量は 193,280 m^3 の減少となりました。

<財政状況>

本年度の収益的収支については、事業収益 3,355,907,251円、事業費用 2,719,879,843円で収支差引 636,027,408円の当年度純利益を計上しました。

資本的収支については、資本的収入額 411,044,587円、資本的支出額 1,673,521,130円で不足する額 1,262,476,543円は、減債積立金 275,565,938円、過年度分損益勘定留保資金 897,870,929円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 89,039,676円で補てんしました。